

日章支所管内より

元気と活力の源。明日もまた頑張ろう👊

(写真：前列中央) 浜田 雅代さん (68)

JA女性部日章支部の皆さん

20年程前にJA女性部加入し、現在日章支部の副部長を務めている雅代さん。視察研修や日章支所の敷地内にある営農改善センターを活用した活動を展開し、部員や地域住民との交流を深めています。

健康のために始めた同女性部の目的別グループ活動「いきいき3B体操」では、月2回仲間と一緒に音楽に合わせて身体を動かしています。「みんなと集って楽しくおしゃべりすると気分も晴れて、明日もまた頑張ろうと思える」と雅代さん。気心知れた仲間と過ごす時間は心身のリフレッシュにつながっています。

女性部に加入したことで出会えた仲間との縁を大切に「できる限りみんなが参加できる楽しい活動をしていきたい」と、今後の女性組織活動の発展・充実に尽力しています。



長
土
地
区

からごんにちは 今月の気になる人

愛くるしい表情がたまりません♡

飼い主：山本 孝明さん

ペット：ジェフくん(4)

愛らしい表情が可愛いパグのジェフくん。以前にもパグを飼っていた経験から飼い主の孝明さんだけの希望で4年程前に家族として迎え入れました。「ジェフ」という名前は、魔女の宅急便に出てくる犬から命名しました。

短頭種のパグは他の犬種に比べて熱中症になりやすいため、注意が必要な犬種。日々の散歩も日中の暑い時間帯を避けたり、長時間の散歩を控えるなどの対策をしています。また、食欲旺盛で食べることが大好きなジェフくん。太りすぎないように適正な食事管理を行うなど、過ごしやすい環境を整えています。

家ではお気に入りのおもちゃで遊ぶなどのんびり過ごしており、「何とも言えん顔がたまらなく可愛い」と孝明さん。家族みんなの癒しです♡

三和支所管内より



大田口支所管内より

明るく元気な仲良しきょうだい♪

中平 拓澄くん(4)

燈和ちゃん(2)

父：拓海さん 母：紗也加さん

仮面ライダーやウルトラマンなどのヒーローに憧れる拓澄くんと、ままごとや歌ったり、踊ったりすることが大好きな燈和ちゃん。2人は一緒に戦いごっこやブロック遊びなどを一緒に楽しんでいます。

拓澄くんは、父の拓海さんの姿を見て率先してお手伝いしてくれるしっかり者の優しいお兄ちゃん。好きな食べ物はうどんとカレーライス！「拓澄」という名前には、「己の道を自分で切り開いてほしい」という願いが込められています。

“平和に明かりをともし明るい子に育ってほしい”という思いが込められた妹の燈和ちゃんは、果物が大好きな天真爛漫で活発な女の子です。ご両親は、それぞれの名前に込めた願いのまま元気に成長してくれることを願っています。



移住者大歓迎!!田舎の良さを味わって

川崎 美和さん(59)

大豊町怒田地区で「気まぐれ喫茶ぼんぼん」と民宿「風とあそぶ宿やんちゃ」をご夫婦で切り盛りしている美和さん。山奥にたたずむ喫茶店の営業は、名前の通り気まぐれなので予約は必須です。

豊かな自然と絶景に癒される宿では、カツオの薫焼き体験や川遊びなどの自然体験も充実！訪れた家族や子どもたちの賑やかな声は日々の活力にもつながっており「楽しそうにしている姿を見ていると幸せな気持ちになる」と笑顔で話します。

怒田集落の維持を目的に発足したNPO法人「ぬたを守る会」の代表を務めている美和さん。「様々な活動を通して、田舎の良さを知ってもらいたい」と環境保全活動やイベントの企画・運営を行いながら、持続可能な町づくりに努めています。

大田口支所管内より



岡豊支所管内より

極めたアートの道。湧き上がる思いをキャンバスに

水田 貴士さん(80)

「鶴に出会い人生が変わった。鶴に恩返しをしたいという思いで作品づくりに取り組んでいる」と話す水田貴士さんは、南国市で美術作品の制作活動をしています。

写真館に飾られていた1枚の鶴の写真をきっかけに鶴の美しさに魅了され「自分もこんな写真が撮りたい」と18歳でカメラを始め、今日まで写真におさめてきました。撮りためた写真は記録として大切に保管しています。

知り合いの勧めで赤、黄、青、3色の絵の具で線を引き出すことから目覚めたアートの世界。日々、湧き出る感性や感覚を思いのままにキャンバスに表現しています。気になった言葉や、何気ない会話から作品のヒントを得ることも多いそう。作品を見た人の笑顔を励みに今日も制作に取り組んでいます。



Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「不死身のわ・た・し」と題して発表をする真辺部長

1 土長地区 高知県家の光大会



J A高知女性組織協議会とJA高知中央会は9月8日、高知市の春野文化ホールピアステージで「令和5年度 高知県家の光大会」を開きました。JA役員や女性部員、青壮年部員ら関係者約350人が出席。管内からは女性部員51人が参加し、『家の光三誌』や『家の光図書』を活用した記事活用体験発表や講演を通して、教育文化活動への理解促進、人・JA・地域の元気づくりを進めていくことを申し合わせました。

では3つの地区が発表し、管内からはれいほく地区女性部の真辺由香部長が「不死身のわ・た・し」と題し発表。「女性部や牛のうどん屋さんの活動を本誌に取り上げてもらうと嬉しい。これからも仲間と一緒に楽しい活動を続けていきたい」とまとめ、優秀賞に輝きました。講演では、JAバンク高知経営支援部の片岡由賀次長が「片づけ」のチカラ「家活」「ワンランク上の生活ワザ」と題し、役立つ収納術などを紹介。参加者は熱心に耳を傾けました。



れいほく八菜の魅力をもPRした販促活動

3 れいほく地域 販促活動で れいほく八菜PR



「れいほく八菜」の販売促進に取り組むJA高知県れいほく園芸部は、コロナ禍の影響で自粛してきた試食宣伝などの販促活動を徐々に再開し、れいほく八菜のPRと消費拡大に力を注いでいます。兵庫県の中央卸売市場内で8月24日「シェフに学ぶイタリアン料理教室」が開かれ、同部の役員ら4人が参加し、管内で栽培されている野菜の説明を行いました。料理教室には、神戸市の主婦ら18人の参加があり、嶺北産の米ナス、土佐甘とう、彩どりピーマンを使ったシェフ考案のレシピを調理。

参加者からは「野菜のうま味を感じることができておいしかった」と大好評でした。

9月25日には同部の役員ら4人が大阪卸売市場に出向き、B級グルメ「れいほく八菜焼きそば」を市場関係者に振舞いました。市場担当者への日頃の感謝とれいほく八菜の認知度向上を目的に毎年行っているもので、同部の窪内勉部会長は「今後もこのような活動を続け、れいほく野菜のファンを増やしていきたい」と話しました。

4 南国市地域 実りの秋！ 地元小学生が稲刈り体験



鎌を使って丁寧に刈り取った稲刈り

J A高知県土長地区の長岡青壮年部は9月25日、南国市立長岡小学校の児童と稲刈りをしました。青壮年部員12人と同校の5年生39人が参加し、5月に植え付けた「ヒノヒカリ」を収穫しました。児童らは、同校前の山崎隆弘部長が所有する田んぼで手刈りに挑戦。同部の竹内鉄也さんから鎌の使い方を習い、一株ずつ丁寧に刈り取りました。収穫後は、足踏み脱穀機を使った脱穀体験やライスセンターを見学し、学習を深めました。収穫した米は学校給食や調理実習で使用するそうで、山崎部長は「手間暇かけて育てたお米のおいしさを感じてほしい」と話しました。

5 れいほく地域 米ナス料理に舌鼓！ 食べ始めの会



米ナスを使った料理を堪能した参加者

J A高知県れいほく園芸部米ナス部会は9月1日、シェフと産地がコラボする「れいほく米ナスフェア」に向けて、参加店のレストランMICKドゥーブルで「食べ始めの会」を開きました。部員やJA職員、関係者ら27人が参加し、嶺北産の米ナスを使った料理の味や販売戦略について意見を交わしました。県内の消費者になじみのなかった米ナスの認知度向上と普及を目的に始まった同フェア。19回目となる今年も9月に高知市内の飲食店8軒とコラボし、米ナスをメインにしたシントウやカラピーマンなどを使った料理が各店舗で1カ月間提供されました。



合同で開かれた青果物販売取引検討会議

2 南国市地域

青果物販売取引会議で 販売強化へ！



J A高知県土長地区の南国市管内で活動する三つの園芸部は9月14日、JAの県域合併後初となる「青果物販売取引検討会」を南国市で開きました。関東や関西から15社の市場担当者のほか、生産者や県、市、JA役員ら96人が出席。管内で栽培されているシントウやオクラ、大葉など主要園芸品目の販売対策について意見を交わしました。市場担当者を交えて管内の品目別の概要報告や消費地の情勢報告を行い、令和6園芸年度の販売方針などを共有。生産者か

らは、販売単価の底上げなどについての要望が上がりました。市場からは、量販店等での販促活動を進め、原価に見合った価格交渉の働きかけに努めるとの回答があり、市場と産地の情報共有による販売体制強化に取り組んでいくことを申し合わせました。会議終了後には懇親会が開かれ、親睦を深めました。テーブルには、園芸女性部が管内の農産物を使って調理した数種類の料理が並び、参加者はおいしい料理を囲い交流を深めました。

えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

土壌病害対策をしましょう

連作やセンチュウなど害虫の繁殖、塩類集積などは、生育不良や土壌病害を招き、収量の大きな減少に繋がります。土壌病害は栽培期間中に効果的な対策がないので、作付け前に対策をしましょう。

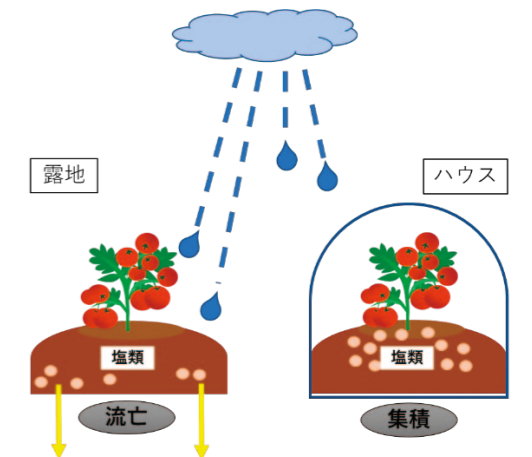
①土壌消毒

- 土壌くん蒸剤**…作付け前に、薬剤を使って消毒します。薬剤の使用方法を確認してから使用してください。処理から定植までの期間が短いと、障害が発生する場合がありますので注意しましょう。
- 太陽熱消毒**…天候不順など地温が十分に上がらないと効果が低いため、天候に注意が必要です。太陽光を利用して地温を上昇させ、土壌病害虫を死滅させます。
 - ほ場にひたひたになるくらいに水を入れます。水分が少ないとフィルムを被覆しても地中まで十分に温度が上がりにくいです。
 - 透明フィルムで被覆する（7月下旬～8月下旬の20～30日間）。
※病原菌の死滅には40～45℃以上の地温が14日間以上必要です。
- 土壌還元消毒**…「太陽熱消毒」よりも低温（平均気温15～18℃）で効果が現れます。
 - フスマや米ぬかなど、分解されやすい有機物を混和します。
 - 耕耘、畦立てをかん水やフィルム被覆前に行っておけば、処理後の作業が軽減されます。
 - かん水チューブ等を設置し、土壌全面を透明フィルムで被覆した後、十分かん水します。
 - 処理3～5日後に「どぶ臭」がしてくれば還元化が進んでいます。
 - ハウスを閉めきって温度を上げ、3～4週間後に除去します。
 - 処理後にフィルムを除去し、土壌を酸化状態に戻します。

②ハウス栽培土壌の塩類集積対策

ハウス栽培では、作物に吸収されなかった肥料成分は雨で流亡しないので、土壌に徐々に蓄積されて根傷みや土壌病害虫が発生する原因となります。栽培終了20日前には追肥の施用を終了し、栽培終了後には被覆資材を除去し雨にあてるか、水が確保できる場合は灌水状態にするなどの対策が効果的です。緑肥（ソルゴー等）を栽培して吸肥させることも効果が期待できます。

また、作付け前には土壌分析を必ず行い適正な量を施用しましょう。



GAP 掲示板 vol.42 番外編 れいほく地域

残渣は早めに処分しましょう!

残渣は早めに、ほ場外へ持出して処分しましょう。残渣を長期間放置することで、病害虫を来作に持ち込む危険性があります。また資材等も洗浄し衛生的に保ちましょう。

果樹の剪定

南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

088186312415

剪定は、樹全体に光をいきわたらせ、成長と結実のバランスを整え、より管理しやすくするために必要な作業です。剪定が適切でないと隔年結果や病害虫のもとになります。

剪定のポイント

- ・ 太い不要な枝を除く。
- ・ 上下が重なる枝は、下を優先して残す。
- ・ 上部の側枝を短くし、下の枝が陰になることを防ぐ。
- ・ 強剪定は樹を衰弱させる恐れがあるため、一度の剪定量を考慮する。

剪定の種類

- ・ 切り返し剪定
枝の途中で切る剪定です。切断部付近の芽から強い新梢が発生しますが、花芽は着きにくくなります。主に栄養生長を促進するので樹勢の落ち着いた樹を中心に行います。
- ・ 間引き剪定
枝の基部から切り落とす剪定です。込み合った枝を除くことで、風通しや、日当たりが良くなり作業性も向上します。生殖生長を促進するため、

花芽をつけやすくしたい場合に行います。



南国営農経済センター 営農指導課 山本 誠

剪定を行う時期には、冬季剪定と夏季剪定があります。

冬季剪定

一般的に剪定といえばこの時期のことを指します。樹形を整えるため夏以降伸びた枝を切り詰める基本的な作業で12月～2月にかけて行います。

夏季剪定

樹形や開花結実に関わる剪定です。夏季剪定は樹形に対する影響が冬季剪定とは対照的なので、これを上手に用いることで樹冠の大きさや樹勢の調節を効果的に行うことができます。6月～9月にかけて行い、冬季剪定の補助程度にとどめます。

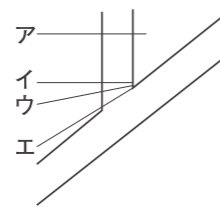
品目ごとの剪定期

ウメ	11～12月
ブドウ、キウイなど	12～1月
カキ、モモなど	12～2月
ミカン他かんきつ類	3～4月

剪定の注意点

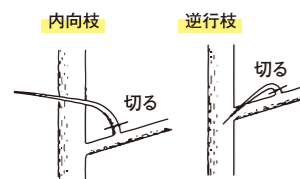
- ・ 切り返し剪定の場合は、芽の直上で切り返します。
- ・ 間引き剪定は、枝の分岐点で切ります。
- ・ 切り口は最小の面積になるようにします。

- ア…切り口から元にかけて枯れる。
- イ…切り口から水がたまり腐る。
- ウ…最適
- エ…切り口の面積が広がってしまう。

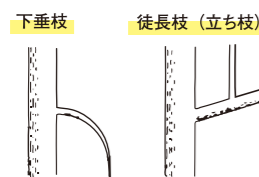


剪定で除く枝

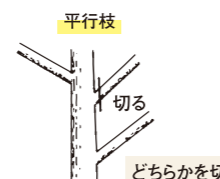
- ・ 車枝…近くから何本も枝が出ている
- ・ 三又枝…左右の枝が貫いて見える様な2つの枝
- ・ 平行枝…複数の枝が平行に伸びてしまっている枝
- ・ 徒長枝…主枝の途中から直立している枝
- ・ 下垂枝…下向けの弱い枝
- ・ 逆行枝…内向枝…幹に向いて生えている枝



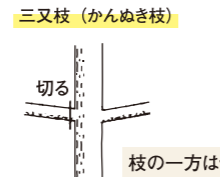
生育を妨げ、日照を悪くするのでただちに切る



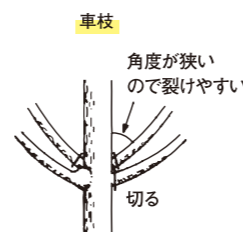
他の枝の妨げにならないければ、すぐに切らず、結果させてから切るか、側枝の更新などに利用することもある



どちらかを切る



枝の一方は切る



主枝の分岐部にできやすいが、節位を空けて分岐させる。早めに1本に整理する

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「こうぐり」が好きでよく読んでいます
が、高知にはおいしいものがたくさんある
なあといつも思っています。お花コー
ナーもこの花を使ってこんなに飾れば
こんなに豪華になるんだ！と勉強に
なっています。

(大篠支所・43歳)

▼自然豊かで食べ物もおいしい高知の
魅力を県外の方にも知ってほしいです
ね。花は見ているだけで心を落ち着
け、癒されます。ぜひ、暮らしの中
に取り入れてみてください！

いち松さんは鰻のイメージがあまりし
た！今度食へに行こうねと家族で話
したところです。

(れいほく支所・55歳)

▼魚はどれも鮮度抜群でおいしかった
です！ローストビーフ丼は、自家製の
タレと土佐あかうしのローストビーフ
の相性がGood！行かれる際は、事
前に予約して行くのがオススメです。

8カ月の息子の子育てをしている専業
主婦です。成長が早いことは嬉しいこ
とですが、つい先日から3、4歩歩ける
ようになり、今まで以上に目が離せな
くなりました。

(十市支所・31歳)

▼子どもの成長はあつという間です
ね。興味や関心が高まり、行動範囲も
グッと広がるので心配事も増えるかと
思いますが、喜びもひとしおですね♡
すくすく大きくなあれ！

現役を引退したものの、やはり「れいほ
く」の情報には目がいきます。「寄らば大

樹の陰」と言います。頼りになる大樹で
あつてほしいです。

(本山支所・88歳)

▼頼りになる大樹とされるよう組合員
や地域住民の皆さんの思いに寄り添い
ながら精進してまいりますので、今後
ともよろしくお願ひいたします。

以前、小学校の食育に携わったことがあ
ります。地域の方や保護者の方々に協
力をさせていただきました。子どもたち
が生きて活動している姿を思い出
しました。「命」「健康」「環境」「社会活
動」色々なことを学びました。

(岡豊支所・63歳)

▼食育活動を通して、食事の大切や知
識、食文化の理解にもつながると思
います。JAも地域農業を担う子どもた
ちを対象に「食」と「農」の大切さを
伝える食農教育に取り組んでいます。
様々な体験を通して、農業への興味や
理解、健康な食事のあり方を考える
きっかけになつてほしいと思います。

とてもやさしく読みやすい。楽しい企
画がありがとう！！

(長岡支所・85歳)

▼嬉しいお便りありがとうございます。
これからも期待に応えられるような誌
面づくりに取り組んでまいります！川
柳も素敵だったので、紹介させていた
だきます。

川柳紹介

朝もやの中であつてふる
1・2・3

南国

「高知県農業協同組合 南国市無料職業紹介所」へ登録しませんか？

「無料職業紹介所」は、農繁期などで人手が必要になる組合員と農業のお手伝いをして収入を得たい方を繋ぐ事業です。

求人希望される方

求人者は組合員の方で、農業に関する求人のみを対象とします。それ以外の求人受付はできません。

※詳しくは、下記お問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先

南国営農経済センター営農指導課 担当：山本 (TEL：088-863-2415)

求職希望される方

農作業の経験がない方や小さいお子様がいる方、家族の介護などで時間に制限がある方でも、農家の方が親切に教えてくれますので、安心して働けます。

南国

廃棄農薬・農薬空容器の回収

廃棄農薬と農薬空容器を回収します。下記の回収場所へご持参ください。なお、手続きには印鑑（認印可）が必要ですので、必ずご持参ください。

回収場所	回収日	回収時間
久礼田支所	12月4日(月)	9時～11時30分
旧)十市経済課	12月5日(火)	9時～11時30分
南国南部資材店舗	12月7日(木)	9時～11時30分
南国倉庫前	12月8日(金)	9時～11時30分

※回収場所等に変更がある場合は、事前に支所窓口、購買店舗等へ掲示します。

対象

農薬空容器①ポリ容器②空缶
廃棄農薬①廃油…乳剤、液剤、クロールピクリン、空ガラス瓶、不明品、シアン化合物、水銀含有物
②汚泥…粉剤、粒剤、水和剤、くん煙剤、アルミ袋、不明品、水銀含有物

廃農薬容器処分料金

一律@770円/kg(税込)
※水銀含有物(空容器含む)・臭化メチル(中身入)は別途料金となります。

お問い合わせ先

南国営農経済センター購買課 (TEL：088-863-2413)

南国

直販所「かざぐるま市」で第3回！ガラガラ大抽選会開催します！

直販所「かざぐるま市」で、日頃の感謝を込めたガラガラ大抽選会を開催いたします。期間中に同直販所でのお買い物500円毎に配布される補助券を集めて豪華景品GETのチャンス！さらに、今年は「あぐり食堂ほっと」でのお食事や「グリーンなんこく」でのお買い物500円毎に補助券を配布いたします。期間中に各店舗で配布される補助券を集めて、ガラガラ大抽選会に参加しませんか？

※補助券4枚で1回の抽選が可能です。

※抽選会当日は、補助券を必ずご持参ください。

補助券配布期間

令和5年11月1日(水)～
令和5年12月17日(日)の午前中まで

抽選日

令和5年12月16日(土)、
令和5年12月17日(日)の2日間

抽選時間

両日ともに8:30～15:00まで

※詳しくは、下記お問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先

南国営農経済センター組合員課
担当：楠瀬・千葉 (TEL：088-863-2416)